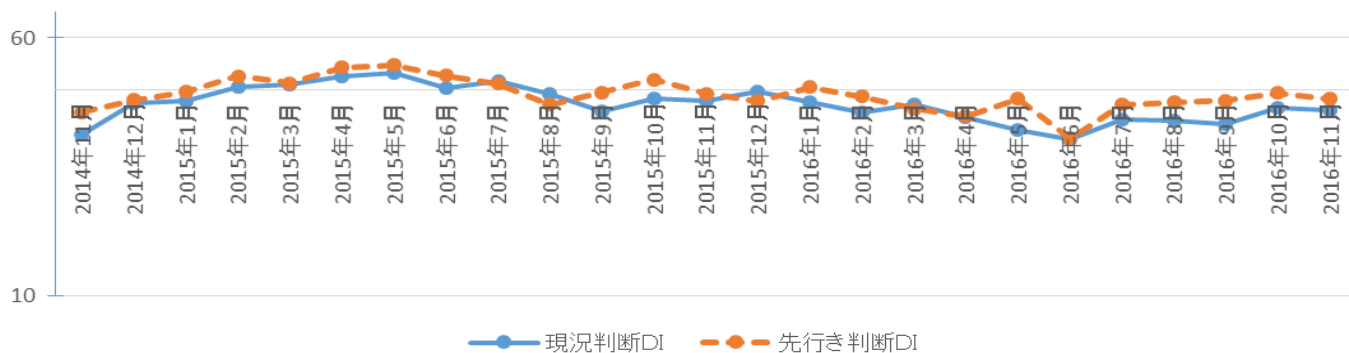


東海地域 現状・先行きDIの推移



◆東海地方 2016年11月 景気判断 コメント抜粋

	分野	判断	判断の理由
現状	家計 動向 関連	やや良	気温の低下等もあり、衣料品が好調に動いている。また、株高の影響もあり、宝飾品の動きも好調である。【百貨店（経営企画担当）】
		不変	遷宮後も当地の観光市場の景気は高水準のまま横ばいで、商品の動きは好調を維持している。クラブトビール事業も非常に堅調に推移しており、増産を繰り返しているが生産が必要に追いつかない。【一般小売店【土産】（経営者）】
		やや悪	インバウンドは円高や世界情勢の不安定さで減少傾向にある。日本人の消費量も減少している。【テーマパーク（職員）】
	企業 動向 関連	やや良	米国の大統領選挙後の株高や円安で、個人投資家の心理も改善してきている。【金融業（企画担当）】
		不変	先行きへの不安から、消費マインドは依然として盛り上がらない。ブラックフライデーといった新たな販促も話題にはなったが、一過性である。【食料品製造業（経営企画担当）】
		やや悪	前年同月比で売上が10%ほど減少している。ネット等、他のメディアに客が流れている。【出版・印刷・同関連産業（代表）】
	雇用 関連	やや良	新規求人数は、建設業、医療・福祉業、サービス業で堅調に推移しており、正社員の求人も増加している。【職業安定所（職員）】
		不変	事業主都合による離職者は減少が続いている。経済情勢の安定で企業整理は減少が続いており、求人・求職の状況には大きな変化はみられない。【職業安定所（職員）】
		やや悪	短期派遣のニーズはあるが、正社員としての求人件数は、県全域で減少している。【新聞社【求人広告】（営業担当）】
先行き	家計 動向 関連	やや良	11月後半からは小規模だが宴会が増えている。12～1月には、大人数の宴会の問い合わせが増えてきている。【一般レストラン（経営者）】
		不変	11月も、売上と来客数は良かったが粗利は厳しい状況が続いている。客足は若干戻りつつあるが、売上や粗利を伸ばす対策は見つからず、先行きもそれほど変わらない。【スーパー（商品開発担当）】
		やや悪	受注はあるが、人件費、材料費が高騰しているため利益が少なく、まだまだ厳しい状態が続く。【その他住宅【住宅管理】（経営者）】
	企業 動向 関連	やや良	年末から年度末に向けては、納品が佳境の時期となることから、増員の話が途切れない。【その他サービス業【ソフト開発】（社員）】
		不変	法人相手の事業所は好調だが、個人向けの事業所では売上が減少している。ボーナスの時期となるが、どの程度消費に回るかは不透明である。【会計事務所（社会保険労務士）】
		やや悪	トラックで運ぶ1件当たりの量が減少しており、それだけ世の中の荷物量が減っている。段々と小口化し、経済が萎んでいる。今後もまだ景気は下降していく。【輸送業（エリア担当）】
	雇用 関連	やや良	各社で来年度の人員費予算が決まり始めているが、多くの企業では今年以上に確保しているため、新卒者採用のみならず、派遣や中途採用の求人も伸びる。【人材派遣会社（営業担当）】
		不変	前年は追加的に随時行われていた企業のインターンシップ募集も、今年は定期的な実施となり、目新しい変化は特にない。【学校【専門学校】（就職担当）】
		やや悪	求人に対してマッチングできる人材が相変わらず不足しており、求人企業では中途採用が計画どおり進んでいない。【人材派遣会社（社員）】